

市内の自然・史跡や特産品なども交えて見所をお伝えしながら、地元の身近なウォーキングコースを紹介していきます。地元の意外と知られていない名所や素晴らしい自然、見所を巡りながら、皆さんもぜひ歩いてみませんか。



常陸太田市文化課エコミュージアム推進室（内線 541）

河内地区ハイキングコース 距離：約3.5km 所要時間：1時間45分

今回は、河内地区を歩いてきました。古くから宿場町として栄え、今でも宿通りにその面影を残す町屋町を中心としたハイキングコースです。かつて旧町屋変電所は、新しい公民館が完成した時に解体される予定でした。しかし、レンガ作りの貴重な建物を壊すのは忍びないと、地元有志が保存活動。今では国登録文化財にもなり、「行灯の赤レンガと銀杏まつり」などのイベントも開催されています。

河内地区は、市民協働の先駆的なまちづくりを進める一方、さまざまな文化遺産が保存され、歴史と自然に恵まれた美しい場所です。

2 旧町屋変電所



昭和 31 年に業務が廃止され地区公民館として利用されてきたが、現在は地元のシンボルとして親しまれている。裏に斑石のサークルがある

1 みとこくふき 水戸国府記



個人の庭の中に碑文があり、水戸国府とは水戸煙草の名称で、町屋村の和田治兵衛が乾燥の方法を研究し世に出したという記載がある

10 町屋橋



昭和 2 年竣工。橋の両端の親柱は石灯籠をモチーフとし電燈を灯した跡が見られる



4 すいけんおうひ 水軒翁碑



西河内下町出身である石川又衛門義政（水軒先生）の伝が書いてある。水軒は教育者として郷里に帰って家塾をおこし、常に 100 人からの弟子が出入りをしていたという

6 りゅうじょうねもとおうしょうこうひ 龍城根本翁彰功碑



町屋の根本健介龍城翁が斑石を世に出して、その名を宣伝し、成功したことが記されている

7 よしだくんふししょうとくのひ 吉田君父子頌徳の碑



河内村の吉田神社の神主であった吉田主水父子が、教育に尽力した功績が記されている

2 旧町屋変電所

1 水戸国府記

スタート

7 吉田君父子頌徳の碑

8 平山君遺徳碑 寿蔵碑

9 檜山酒造

10 町屋橋

8 ひらやまくんいとくひ・じゅうとうひ 平山君遺徳碑・寿蔵碑



平山君遺徳碑は、平山東里の事蹟を板垣退助が文を書き、東里の息子が記したもの。寿蔵碑は、町屋の村長であった和田利八郎の、終始人に尽くした事蹟をたたえ、これを伝えたものである